



水道配水場更新事業機械工事の作業現場

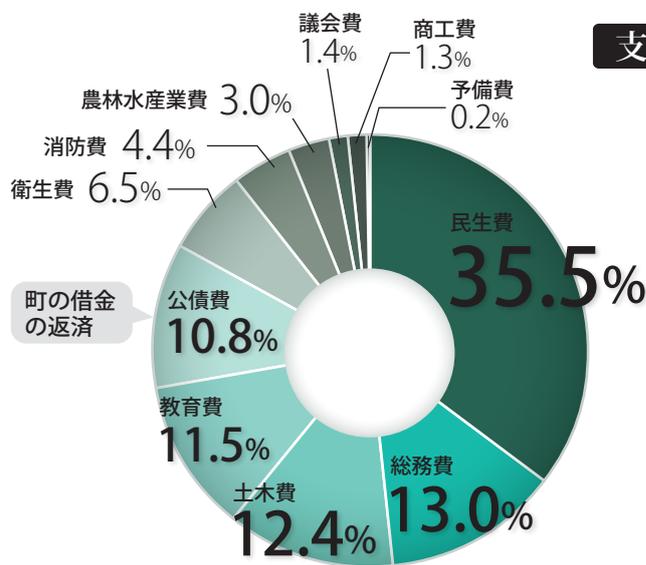
れました。

平成31年度一般会計予算は、町税は法人町民税や固定資産税の増額で、昨年度より3195万円増の20億2263万円を見込みました。スマートIC建設事業などの完成で、国庫支出金は昨年度より5554万円減となります。社会資本整備などに係る借入金は、2億9790万円となっています。

支出の面では、重点事業として、市街化区域拡大事業で、スマートIC周辺の土地利用の見直しを図りながら、企業誘致につなげていきます。また、こども園エアコン設備の調査・設計、小学校のパソコンの入替、ブロック塀除去の補助、防災行政無線の更新調査・設計、防災アプリ導入を行います。

特別会計では、水道事業で、水道配水場更新事業の配水池築造工事費を盛り込んでいきます。

支出



固定資産評価審査委員の選任を同意

藤井孝男委員の任期満了に伴い、同氏を選任することに同意しました。

人権擁護委員の候補者推薦を同意

田宮孝司委員、西松久夫委員、赤木保男委員の任期満了に伴い、町長より3氏を推薦したい旨の

多面的機能支払交付金の増額により、農林水産業費が昨年より25.3%増となっています。

土木費は、スマートIC建設事業の完了などで昨年より9.5%減です。

新規事業は、子育て世代包括支援センター開設事業、骨髄移植ドナー助成事業、移住支援事業、郵便局での住民票等発行委託経費などが予算計上されています。

提案がありました。また、梶井壽雅子委員の任期満了に伴い、渡部美智子氏を町長より推薦したい旨の提案がありました。議会の意見が求められ、4人を適任者として同意しました。